



## 2023年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年11月2日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社インテリジェント ウェイブ  
 コード番号 4847 URL <https://www.iwi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 邦光  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部担当 (氏名) 小川 広将 TEL (03)6222-7015  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月7日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年6月期第1四半期の業績 (2022年7月1日~2022年9月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第1四半期	3,646	61.9	483	281.6	480	284.7	324	292.0
2022年6月期第1四半期	2,251	△2.0	126	△5.7	124	△2.8	82	△0.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第1四半期	12.36	—
2022年6月期第1四半期	3.15	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第1四半期	12,599	7,913	62.8
2022年6月期	12,740	8,039	63.1

(参考) 自己資本 2023年6月期第1四半期 7,913百万円 2022年6月期 8,039百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	0.00	—	17.00	17.00
2023年6月期	—	—	—	—	—
2023年6月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

## 3. 2023年6月期の業績予想 (2022年7月1日~2023年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,800	39.1	900	88.0	920	84.1	640	89.4	24.35
通 期	13,500	17.5	1,800	18.4	1,840	18.2	1,280	21.2	48.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期1Q	26,340,000株	2022年6月期	26,340,000株
② 期末自己株式数	2023年6月期1Q	59,651株	2022年6月期	56,851株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年6月期1Q	26,282,466株	2022年6月期1Q	26,289,149株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも緩やかに持ち直しており、企業収益や業況感の一部に弱さが見られるものの、全体としては改善をしています。

当社の主要な事業領域であるクレジットカード業界においては、個人消費の持ち直しにより、クレジットカード会社の取扱高も、前年の実績を上回って推移しています。

こうした事業環境の中、当社は2025年6月期を最終年度とする3カ年中期事業計画を推進しています。事業構造の変革や事業領域の拡大による事業基盤の強化、拡大を進めるとともに、自らの持続的成長に向けて、人財基盤と共創基盤の確立に取り組んでいます。

事業基盤の強化、拡大においては、当社が強みをもつ決済業務に係るシステム開発事業を基礎として、クラウドサービスの成長によるストックビジネスの拡大と、決済データの利活用や顧客のIT戦略支援による決済事業領域の拡大、及び、決済・金融以外の産業のDXに貢献するIT基盤の提供による事業領域の拡大を進めています。

当第1四半期累計期間の業績は、売上高については、既存顧客のFEPシステム更改によるハードウェア販売の増加やクラウドサービスの利用ユーザー数の増加、クレジットカード会社向けシステム開発の大型案件等により、3,646百万円（前年同期比61.9%増）となりました。営業利益については、クラウドサービスのインフラ環境と運用体制の強化による収益低下があったものの、ハードウェア販売の増加等により、483百万円（前年同期比281.6%増）となりました。この結果、経常利益480百万円（前年同期比284.7%増）、四半期純利益324百万円（前年同期比292.0%増）となりました。

クラウドサービスについては、売上高は434百万円（前年同期比78.7%増）、売上総利益は△4百万円（前年同期△19百万円）となりました。前期に受注が大幅に増加し売上高は伸張しましたが、利用ユーザー数の拡大に対応するインフラ環境や運用体制の強化を進めたため、利益は一時的に悪化しています。利益については、第2四半期以降に改善していく予定です。

当社は、クレジットカード会社を中心とした顧客に対して、主にクレジットカードの決済処理を完遂するために必要なネットワーク接続やカードの使用認証等の機能をもつFEP(Front End Processing)システムの開発業務を行っています。

例えば、FEPシステムの新規開発に際しては、システムの中核を構成する「NET+1（ネットプラスワン）」の販売による売上と、製品をカスタマイズして顧客の機能要件に合わせる開発業務による売上、開発したソフトウェアを搭載するサーバーの販売による売上、ソフトウェアとハードウェアで構成されたシステムの保守業務による売上のそれぞれが計上されます。

また、セキュリティでは、企業組織の内部情報漏えいを防ぐ当社製品と、サイバーセキュリティ対策のための他社製品の開発・販売を行っています。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における資産の残高は、前事業年度末に比べ140百万円減少し、12,599百万円となりました。うち流動資産は、前事業年度末に比べ525百万円減少し、7,749百万円となりました。これは主に、現金及び預金が743百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が1,134百万円減少したためです。

固定資産は、前事業年度末に比べ384百万円増加し、4,850百万円となりました。これは主に、有形固定資産に含まれる、工具、器具及び備品の購入による105百万円の増加及びソフトウェアの増加196百万円の増加があったためです。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における負債の残高は、前事業年度末に比べ14百万円減少し、4,686百万円となりました。これは主に、前受金68百万円の増加及び賞与引当金198百万円の増加がありましたが、支払手形及び買掛金が334百万円の減少したためです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末に比べ125百万円減少し、7,913百万円となりました。この要因は、利益剰余金が、剰余金処分による配当財源への割当てにより446百万円減少した一方で、四半期純利益の計上により324百万円増加した等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年8月3日付「2022年6月期 決算短信」で公表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,932,647	4,676,472
受取手形、売掛金及び契約資産	2,723,400	1,589,083
有価証券	300,381	300,232
棚卸資産	313,359	370,283
その他	1,004,436	813,045
流動資産合計	8,274,224	7,749,117
固定資産		
有形固定資産	706,395	818,860
無形固定資産		
ソフトウェア	1,640,255	1,837,245
その他	409,584	346,402
無形固定資産合計	2,049,839	2,183,647
投資その他の資産		
投資有価証券	916,484	911,942
その他	793,824	936,390
投資その他の資産合計	1,710,309	1,848,333
固定資産合計	4,466,543	4,850,841
資産合計	12,740,768	12,599,958
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	940,780	605,822
未払法人税等	331,611	327,924
前受金	1,885,029	1,953,697
賞与引当金	289,341	488,005
役員賞与引当金	45,885	18,122
その他	543,134	632,299
流動負債合計	4,035,783	4,025,871
固定負債		
退職給付引当金	552,279	560,161
役員退職慰労引当金	22,565	9,883
資産除去債務	87,554	87,571
その他	3,421	3,119
固定負債合計	665,820	660,736
負債合計	4,701,603	4,686,607

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,750	843,750
資本剰余金	573,099	573,099
利益剰余金	6,199,843	6,077,835
自己株式	△26,712	△26,712
株主資本合計	7,589,980	7,467,972
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	449,184	445,379
評価・換算差額等合計	449,184	445,379
純資産合計	8,039,164	7,913,351
負債純資産合計	12,740,768	12,599,958

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年7月1日 至2021年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年7月1日 至2022年9月30日)
売上高	2,251,961	3,646,349
売上原価	1,631,887	2,511,593
売上総利益	620,073	1,134,755
販売費及び一般管理費	493,388	651,272
営業利益	126,685	483,483
営業外収益		
受取利息	190	175
受取配当金	—	1,003
保険解約益	669	—
その他	520	1,122
営業外収益合計	1,379	2,301
営業外費用		
コミットメントフィー	1,867	1,693
為替差損	517	2,381
その他	767	1,232
営業外費用合計	3,152	5,306
経常利益	124,912	480,478
特別利益	—	—
特別損失	—	—
税引前四半期純利益	124,912	480,478
法人税、住民税及び事業税	21,739	306,305
法人税等調整額	20,310	△150,632
法人税等合計	42,049	155,672
四半期純利益	82,862	324,805

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第1四半期累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

(追加情報)

前会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しています。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上高		
ソフトウェア開発	888,453	1,046,167
当社製品	128,427	83,999
システムサービス	8,800	7,587
他社製品	29,813	1,037,971
保守	624,995	703,592
他社製品保守	142,524	156,865
サービス自社	308,881	491,885
サービス他社	120,066	118,280
合計	2,251,961	3,646,349
収益認識の時期		
一時点で移転される財及びサービス	619,571	1,561,395
一定期間にわたり移転される財及びサービス	1,632,390	2,084,954
合計	2,251,961	3,646,349